

# 燃料電池技術を核とした産学官連携ものづくり特区

都道府県名：

三重県

申請主体名：

三重県

鈴鹿市

区域の範囲：

鈴鹿市の全域

鈴鹿市



特区の概要：

「環境都市モデル地域」づくりを通じて、新エネルギーの普及促進や関連機器の技術開発、商品化を図り、さらにこの技術を活かして新たな産業分野の創造、育成を促進する。また、産学官連携の推進によって、「燃料電池技術」を核とした既存産業の高度化、高付加価値化を図り、強靱な産業構造への転換を進めるとともに、これを支える人材を育成し、21世紀のビジネスモデルの構築を目指す。

適用される規制の特例措置：

- ・土地開発公社の所有する造成地の賃貸の容認
- ・一般用電気工作物への位置づけによる家庭用燃料電池発電設備の導入

